

月		4	5	6	7・8	9
項目		4	5	6	7・8	9
月の重点		安全な登下校をしよう	体育祭を安全にやりぬこう	梅雨期を安全に過ごそう	健康と安全に気を付けよう	災害に備えた生活をしよう
安全 教育	主な学校行事等	・入学式 ・健康診断 ・学校説明会 ・避難訓練(地震) ・交通教室	・新体力テスト ・菊川探訪 ・宿泊訓練 ・修学旅行 ・体育大会		・夏の交通安全運動	・避難訓練(地震) ・秋の交通安全運動
	生徒会活動	・部活動紹介 ・生徒会総会	・体育大会 ・校内安全点検活動			・学校保健委員会
	各学年共通	生活 ・健康診断 ・歯の健康			・夏休みの生活設計と安全(防犯)	・学校保健委員会
	交通	・交通教室 ・通学区会			・中体連の交通指導	
	災害	・避難訓練(火災)	・DIG			・避難訓練(地震)
	道徳 3(1)生命の尊重 4(1)遵法の精神	3年:二つのきまり4(1)			3年:情報モラル4(1)	1年:自由と責任4(1) 2年:情報モラル4(1) 2年:ペースメーカー4(1) 3年:償い4(1) 3年:学校に行かなければ幸せじゃない3(1)
	生活	・1、2年生活 (保) 体育分野:(3)健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動をする態度を育てる。 ・3年生活 (保) 体育分野:(3)健康・安全を確保して、生涯にわたって運動に親しむ態度を育てる。 ・(保) 体育分野:(3)健康・安全を確保して、生涯にわたって運動に親しむ態度を育てる。 ・1、2年生活 (保) 保健分野:個人生活における健康・安全に関する理解を通して、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。 ・全学年生活 (理) 観察、実験、野外観察の指導においては、特に事故防止に十分留意する。 ・1、2年生活 (技) 材料に適した加工法を知り、工具や機器を安全に使用できること。機器の基本的な仕組みを知り、保守点検と事故防止ができること。 ・全学年生活 (家) 安全と衛生に留意し、食品や調理用具等の適切な管理ができること。家族の安全を考えた室内環境の整え方を知り、快適な住まい方を工夫できること。実習の指導に当たっては、施設・設備の安全管理に配慮し、学習環境を整備するとともに、火気、用具、材料などの取扱いに注意して事故防止の指導を徹底し、安全と衛生に十分留意するものとする。 ・全学年生活 (美) 事故防止のため、特に、刃物類、塗料、器具などの使い方の指導と保管、活動場所における安全指導などを徹底するものとする。				
	生活	・1年(保)心身の発達と心の健康 ・1年(理)植物の世界 ・1年(学)生活習慣病の予防 ・2年(学)歯周病の予防 ・3年(理)水溶液とイオン ・3年(学)わたしの窓	・2年(保)健康と環境 ・3年(保)生活行動・生活習慣と健康	・全学年(保)水泳の事故防止について (自己健康管理) ・3年(理)酸とアルカリ		・1年(理)身のまわりの物質 ・3年(保)疾病と予防
	交通	・全学年交通 (保) 保健分野:個人生活における健康・安全に関する理解を通して、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。				
	交通		・全学年(保)交通事故の傷害について (自己健康管理)		・2年(学)勤労体験時の交通指導 ・3年(学)体験入学時の交通指導	
	災害	・全学年災害 (保) 保健分野:(3)ア 交通事故や自然災害などによる傷害は、人的要因や環境要因などが関わって発生すること。 ・全学年災害 (保) 保健分野:(3)ウ 自然災害による傷害は、災害発生時だけでなく、二次災害によっても生じること。また、自然災害による傷害の多くは、災害に備えておくこと、安全に避難することによって防止できること。 ・1、2年災害 (社) 世界と比べた日本の地域的特色(自然災害と防災への努力) ・全学年災害 (理) 科学技術が日常生活や社会を豊かにしていることや安全性の向上に役立っていることに触れる。 ・3年災害 (理)(7)自然と人間:イ 自然の恵みと災害:(ア)自然の恵みと災害:自然がもたらす恵みと災害などについて調べ、これらを多面的、総合的にとらえて、自然と人間のかかわり方について考察すること。 ・3年災害 (理)(8)ウ「災害」については記録や資料などを用いて調べ、地域の災害についても触れること。				
	災害	・2年(社)世界と比べた日本の地域的特色(自然災害と防災への努力)		・全学年(保)自然災害		・2年(社)九州地方(自然を中核とした考察)
安全 学習	総合・学活		・1、2年 薬学講座 ・交通教室			3年 薬学講座
	学校行事	・入学式 ・健康診断 ・学校説明会 ・防災避難訓練(地震) ・交通教室	・新体力テスト ・菊川探訪 ・宿泊訓練 ・修学旅行 ・体育大会		・夏の交通安全運動	・防災避難訓練(地震) ・秋の交通安全運動
	対人管理	・通学方法の決定 ・安全に関するきまりの設定 ・保健調査		・梅雨時の校舎内での安全な過ごし方 ・プールにおける安全管理について	・救急体制の見直し ・夏季休中の部活動での安全と対応	
	対物管理	・通学路の確認 ・安全点検年間計画の確認(点検方法等研修含む)	・運動場など校舎外の整備	・学校環境の安全点検及び整備(階段、廊下、プール)	・学校備品を中心に安全点検	・安全点検整備(体育館) ・避難所として開放する教室等の点検
学校安全に関する組織活動(職員研修を含む)		・春の交通安全運動期間の啓発活動 ・教職員・保護者の街頭指導 ・危機管理体制に関する研修	・校外における生徒の安全行動把握、情報交換 ・熱中症予防に関する研修	・地域パトロール ・学校が避難所になった場合の打合せ ・教職員防犯研修会(マニュアルの確認)	・地域学校安全委員会 ・学区危険箇所点検 ・心肺蘇生法(AED)研修	・国民防災の日(1日)の啓発 ・秋の交通安全運動の啓発と街頭指導 ・学校保健委員会

月		項目		10	11	12	1	2	3	
月の重点				交通法規を理解し守ろう	危険を予測し安全な生活をしよう	事故災害から身を守ろう	自ら健康を維持していこう	事故の原因について学ぼう	安全な生活ができるようにしよう	
安全 教育	主な学校行事等				・合唱コンクール ・交通安全教室 ・新体力テスト	・避難訓練(予告なし)		・避難訓練(予告なし)		・卒業式
		生徒会活動						・登下校時の街頭呼びかけ	・安全委員会	・安全委員会
		各学年共通	生活	・祭典指導		・冬休みの生活設計と安全(防犯)				
			交通							
			災害		・避難訓練(予告なし)	・地域防災訓練	・避難訓練(予告なし)			
	道徳 3(1)生命の尊重 4(1)遵法の精神	2年:傘の下4(1)	1年:子牛の誕生3(1) 2年:生命の架け橋となつて3(1)		2年:告知3(1)	1年:きまりってなぜあるの?4(1)				
	安全学習	生活	・1、2年生活 (保)体育分野:(3)健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動をする態度を育てる。 ・3年生活 (保)体育分野:(3)健康・安全を確保して、生涯にわたって運動に親しむ態度を育てる。 ・(保)体育分野:(3)健康・安全を確保して、生涯にわたって運動に親しむ態度を育てる。 ・1、2年生活 (保)保健分野:個人生活における健康・安全に関する理解を通して、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。 ・全学年生活 (理)観察、実験、野外観察の指導においては、特に事故防止に十分留意する。 ・1、2年生活 (技)材料に適した加工法を知り、工具や機器を安全に使用できること。機器の基本的な仕組みを知り、保守点検と事故防止ができること。 ・全学年生活 (家)安全と衛生に留意し、食品や調理用具等の適切な管理ができること。家族の安全を考えた室内環境の整え方を知り、快適な住まい方を工夫できること。実習の指導に当たっては、施設・設備の安全管理に配慮し、学習環境を整備するとともに、火気、用具、材料などの取扱いに注意して事故防止の指導を徹底し、安全と衛生に十分留意するものとする。 ・全学年生活 (美)事故防止のため、特に、刃物類、塗料、器具などの使い方の指導と保管、活動場所における安全指導などを徹底するものとする。 ・2年(家)住まいと安全 ・1年(技)木材加工 ・1年(保)欲求やストレスへの対応 ・1年(学)生命尊重 ・2年(学)性被害の防止							
		交通	・全学年交通 (保)保健分野:個人生活における健康・安全に関する理解を通して、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。							
		災害	・全学年災害 (保)保健分野:(3)ア交通事故や自然災害などによる傷害は、人的要因や環境要因などがかわって発生すること。 ・全学年災害 (保)保健分野:(3)ウ自然災害による傷害は、災害発生時だけでなく、二次災害によっても生じること。また、自然災害による傷害の多くは、災害に備えておくこと、安全に避難することによって防止できること。 ・1、2年災害 (社)世界と比べた日本の地域的特色(自然災害と防災への努力) ・全学年災害 (理)科学技術が日常生活や社会を豊かにしていることや安全性の向上に役立っていることに触れる。 ・3年災害 (理)(7)自然と人間:イ自然の恵みと災害:(ア)自然の恵みと災害:自然がもたらす恵みと災害などについて調べ、これらを多面的、総合的にとらえて、自然と人間のかかわり方について考察すること。 ・3年災害 (理)(8)ウ「災害」については記録や資料などを用いて調べ、地域の災害についても触れること。							
	安全指導	総合・学活		・3年(理)様々なエネルギーとその変換		・2年(保)応急手当の意義と基本	・1年(理)大地の変化(火山活動と地震) ・1年(理)火山活動と火成岩 ・3年(理)エネルギー資源	・1年(理)地震の伝わり方 ・1年(社)身近な地域の調査		
学校行事		・合唱コンクール ・交通安全教室 ・新体力テスト	・避難訓練(予告なし)		・避難訓練(予告なし)		・卒業式			
安全管理	対人管理			・避難時の約束について	・通学路の見直し ・安全な登下校について	・施設設備等の安全な使い方について	・1年間の人的管理の評価(けがの状況等)			
	対物管理		・避難経路の確認 ・防火設備・用具の点検整備		・安全点検整備(通学路)		・1年間の安全点検の評価			
学校安全に関する組織活動(職員研修を含む)			・冬季の通学路点検	・地域防災訓練の啓発 ・年末年始の交通安全運動の啓発	・阪神淡路大震災(17日)等、大災害対応啓発 ・国民防災とボランティア週間(17日を含む)	・学校安全(保健)委員会	・地域交通安全パトロール			